

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立辰沼小学校 校長 瀬谷 智代

1 学校教育目標

ともに学び、ともに遊ぶ

○やさしい子 ○考える子 ○元気な子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ① 児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ② 多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③ 様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 11,027 冊（蔵書基準冊数 10,560 冊）／蔵書率 104.4%（前年度末 106.5%） | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 509 冊 ／ 廃棄図書 250 冊 ／ 増減冊数 259 冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 1% | 1% | 7% | 7% | 11% | 5% | 3% | 7% | 4% | 54% |
| *国基準 | 6% | 3% | 16% | 10% | 16% | 6% | 5% | 8% | 5% | 25% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：授業時のみ | | | | | | | | | |
| | ② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 45.86 冊（前々年度末：38.6 冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 1か月に2冊以上読む児童 94.54%（前々年度末：90.9%） | | | | | | | | | |

（令和5年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 11,037 冊（蔵書基準冊数 10,560 冊）／蔵書率 104.5% | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 689 冊 ／ 廃棄図書 680 冊 ／ 増減冊数 9 冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 1% | 1% | 7% | 7% | 11% | 5% | 3% | 8% | 3% | 54% |
| *国基準 | 6% | 3% | 16% | 10% | 16% | 6% | 5% | 8% | 5% | 25% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし） | | | | | | | | | |
| | ② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 41.5 冊（前年度末：45.8 冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 1か月に2冊以上読む児童 94.1 %（前年度末：94.5 %） | | | | | | | | | |

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

| | | |
|--------------------------------------|---|-----------------------------|
| 第1学年 | ① 読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。 | |
| 今年度の成果目標 | | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使う授業を確実にを行い、児童が本を手にとる機会を増やす。 | | ①各クラス月3回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 |
| ② 読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書することができる。 | | ②学年相応の本を年間一人あたり30冊以上読む。 |
| ③ 学校図書館での本の借り方や返し方を身に付ける。 | | ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% |
| 目標達成状況 | | |
| ①毎週図書の時間を設定し、読書活動に親しむ素地づくりをすることができた。 | | |
| ②一人当たり年間で30冊本を読む目標を100%達成した。 | | |
| ③本の返し方や借り方を身に付けることができた。 | | |

| | |
|--|--|
| 第2学年 | ① いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使う授業を確実にを行い、児童が自分の興味のある本を探して、読書する機会を増やす。 ② いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書することができる。 ③ 学校図書館の本の場所や印について学ぶ。 | ①各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②学年相応の本を年間一人あたり30冊以上読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% |
| 目標達成状況 | |
| ①毎週図書時間を設定し、読書活動に親しむ素地づくりをすることができた。 ②一人当たり年間で30冊本を読む目標を100%達成した。 ③国語の学習ででてきた登場人物や作者の本に触れることで、興味の幅を広げることができた。 | |
| 第3学年 | ① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使う授業を確実にを行い、児童が自分の興味のある本や、それに関連する本を探して、読書する機会を増やす。 ② いろいろな読み物に興味をもち、すすんで読書することができる。 ③ 学校図書館の本の分類を知り、自分の調べたい本を探すことができる。 | ①各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②学年相応の本を年間一人あたり30冊以上読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% |
| 目標達成状況 | |
| ①社会・理科等で、調べ学習を行い、意欲的に活動することができた。また、佐野図書館の団体貸し出しを利用し、詳しく調べることができた。 ②一人当たり年間で30冊本を読む目標を100%達成した。 ③児童が調べたい本を自分で探すことができた。 | |
| 第4学年 | ① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使う授業を確実にを行い、児童が自分の興味のある本だけでなく、様々なジャンルの本を手に取り、読書する機会を増やす。 ② いろいろな読み物に興味をもち、すすんで読書することができる。 ③ 学校図書館の本の分類を知り、自分の調べたい本を探すことができる。 | ①各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②学年相応の本を年間一人あたり30冊以上読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% |
| 目標達成状況 | |
| ① 国語・社会・総合等で、調べ学習を行い、意欲的に活動することができた。また、佐野図書館の団体貸し出しを利用し、詳しく調べることができた。 ② 一人当たり年間で30冊本を読む目標を100%達成した。 ③分類番号を理解し、自分で本を探すことができた。 | |

| | |
|-------------|---|
| 第5学年 | ① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。 |
|-------------|---|

| | |
|---|--|
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使った探求活動の授業を行い、児童が興味のある事柄について、本や使って調べる機会を増やす。 ② 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ③ 学校図書館の本や百科事典等を活用して調べ学習を行い、分かったことをまとめることができる。 | ①各クラス月1回以上、探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②学年相応の本を年間一人あたり20冊以上読む。 ③調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%以上 |

| | |
|---|--|
| 目標達成状況 | |
| ① 図書館を使い、国語・社会等で調べる学習を実践した。 ② 学年目標の20冊を達成することができた。 ③ 図書とICTを使って児童が意欲的に調べる学習コンクールに取り組み、100%の児童が参加した。 | |

| | |
|-------------|---|
| 第6学年 | ① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。 |
|-------------|---|

| | |
|---|--|
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 学校図書館を使った探求活動の授業を行い、児童が興味のある事柄について、適切な本や新聞等を使って調べる機会を増やす。 ② 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ③ 学校図書館の様々な本や新聞等を活用して調べ学習を行い、分かったことを資料や統計グラフを使ってまとめることができる。 | ①各クラス月1回以上、探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②学年相応の本を年間一人あたり20冊以上読む。 ③調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%以上 |

| | |
|--|--|
| 目標達成状況 | |
| ①国語・理科・社会・総合等で、図書館を活用し、調べる学習を実践した。 ②学年目標の20冊を達成することができた。 ③図書とICTを使って児童が意欲的に調べる学習コンクールに取り組み、100%の児童が参加した。 | |

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

| 取組計画・方針 | 成果・効果 |
|--|--|
| 【蔵書・配架等に関すること】 図書準備室に保管されている、過去の課題図書等の複本を整備し、学級図書やおすすめの本として活用する。多くの児童の目に触れることができ、多くの利用につなげられるようにする。 | 図書準備室に保管されている複本を学級文庫等に活用することにより、多くの児童の目に触れ、手に取ることができる環境を準備できた。 |
| 【学校図書館支援員との連携・協働】 毎月、学校図書館支援員と担当教員が打ち合わせを行い、児童にとってより良い読書環境を整える。 | 定例の計画会議以外にも気が付いたときに連絡を取り合うことができた。点字や学年ごとのおすすめ本コーナー、調べ学習等の環境を整えることができた。 |
| 【その他】 中央図書館から読書通帳を取り寄せ、活用する。読んだ冊数を視覚化することで、児童に達成感をもたせられるようにする。また、区立図書館で借りた本も、読書通帳に記入させ、さらに本に触れる機会を増やせるようにする。図書ボランティアと協力し、図書室の環境を整える。 | 低学年、中学年を中心に読書通帳を利用することで読書に対する意欲や達成を得ることができた。 |

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

前年度に比べ、児童の読書量が増え、読書をする習慣が定着しつつある。
来年度は、朝学習に読書活動を入れ、さらに読書活動の充実を図る。
課題は、すすんで読書に取り組めるようにしたい。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

色々な人に、読み聞かせをしてもらいたい。（学校図書支援員、図書ボランティア、図書委員会など）